

指導での課題と具体策 「誰でもできる楽しいタグラグビー」  
 しかし、現実には・・・教えられない。そんなとき、指導の声かけのキーワードとは！

ボールを前に投げてしまう。

~~~~~  
 ボールを持っていない子どもの位置をしっかりと指導してあげることが大切！  
 ~~~~~

ポイントとなる動きの指導は、・・・

- ボールを持っていない子どもには
  - ・ ボールをもった人の背中が見える場所へ行かせる。
  - ・ ボールをもった人の後を付いて行かせる。
- ボールを持っている子どもには
  - ・ わたす人の目を見てからパスをさせる。
  - ・ 両手でパスをさせる。

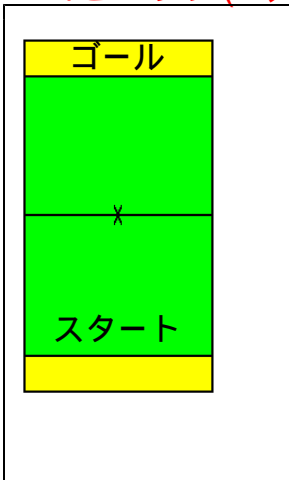
声かけは、・・・

- ボールを持っていない子どもには
  - 「金魚のふんだよ！」
  - 「ボールを持っている人の背中！」
  - 「ついて行って！」
- ボールを持っている子どもには
  - 「前に出て！」
  - 「さがったらダメ！前に！前に！」
  - 「両手でボールを持って！」
  - 「パスは相手の目を見て！」

楽しいゲームをすれば、必ず前に投げない。

- コピーラン（４人組）
- 円形ランパス（８人組）

**コピーラン(4人1組)**



ルール

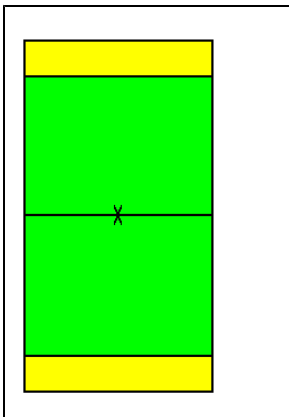
- 先頭の子がボールを持って、ゴールをめざす。
- 後ろは、先頭のマネをしながら付いて行く。
- 「タグ」と声が聞こえたら後ろの見方へパスをする。
- 先頭の子はふり向いて、相手の目を見てパスをする
- ボールを持っている人の背中を見る。

勝 敗

- ・ 勝敗は関係なし

レベルの変化

- ・ 最初は歩いて、かけ足と徐々にスピードを出させる。



**円形ランパス(8人1組)**

ルール

- 円になり、走りながら後ろの人にボールを渡していく。
- 全員でパスの回数を数え、20回目は全員が中央に集まり、大きな声で「トライ」と言ってすわる。
- ボールを落としても続けて数える。
- ボールは両手で持ち、わたす人の目を見てパス。

勝 敗

- ・ トライと言って早くすわった勝ち。

レベルの変化

- ・ 最初は歩いて、かけ足と徐々にスピードを出させる。

## パスの仕方がわからない。

ボールは両手で持って！相手に胸を向けて！指先を下に下からやさしくパス！

ポイントとなる動きの指導は、・・・

ボールを持っている子どもには

- ・ 相手に自分の胸を向けてパスをさせる。
- ・ ボールは両手で、指を広げ、手のひらでボールを持たせる。
- ・ 相手の目を見てパスをさせる。
- ・ ボールのとがった方と指先を下に向けてパスをさせる。
- ・ ボールは頭より低いパスをさせる。

ボールを持っていない子どもには

- ・ ボールを持っている人に自分の胸を向ける。
- ・ ボールは両手で捕らせる。

声かけは、・・・

ボールを持っている子どもには

- 「両手でボールを持って！」
- 「パスは相手の目を見て！」
- 「相手に胸を向けて！」

ボールを持っていない子どもには

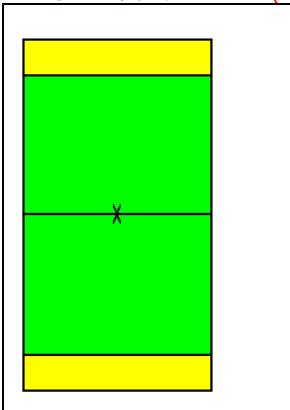
- 「背中が見えている？金魚のふんだよ！ついて行って！」
- 「指と手のひらでボールをとろう！」

楽しいゲームやスキルをすれば、必ず前に投げない。

ボールまわし(8人組)

ボールタッチゲーム(8人組)

### ボールまわし(8人1組)



ルール

- 円になり、隣の人にボールを渡していく。
- 全員でパスの回数を数え、20回目は全員が中央に集まり、大きな声で「トライ」と言ってすわる。
- ボールを落としても続けて数える。
- ボールは両手で持ち、わたす人の目を見てパス。

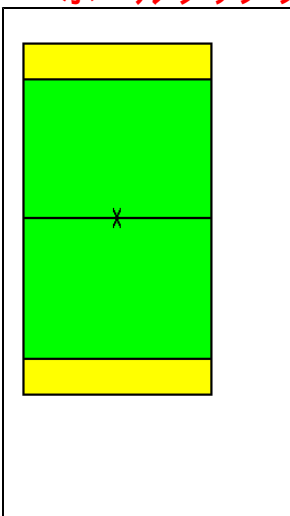
勝 敗

- ・ トライと言って早くすわった勝ち。

レベルの変化

- ・ 最初は歩いて、かけ足と徐々にスピードを出させる。

### ボールタッチゲーム(8人1組)



ルール

- コート半分の中に8人入り、2人が鬼になる。
- 2人の鬼はボールで逃げる人をタッチする。
- タッチされた人は、最後に1人が逃げるまで外で待つ。
- 鬼はボールを持って動くことはできないので、ボールを持っていない鬼が動きながらボールをもらい、近くにいる人をボールでタッチする。
- コートが広いと感じたら、更に半分の広さでさせる。

勝 敗

- ・ 最後まで逃げ切った人が勝ち。
- ・ 鬼がボールを落としたり、タッチされた人は全員が中へ戻れる。

レベルの変化

- ・ 最初は歩いて、かけ足と徐々にスピードを出させる。
- ・ コートの広さを徐々に広くしていく。